

防災情報を報道・伝達する際のポイントや留意点をまとめました ～ 「防災用語ウェブサイト」をオープン ～

水害・土砂災害の危険が高まった際に行政機関から発表される防災情報や用語について、その意味に加えて、情報が発表された際に求められる行動や、情報を報道・伝達する際の留意点などをまとめた「防災用語ウェブサイト」を本日、オープンしました。

- 国土交通省では、近年の災害の激甚化に対応するため、詳細な防災情報の提供に努めてきましたが、専門的で分かりにくいといった住民や報道機関の方々からのご指摘を踏まえ、防災用語の改善や伝え方の工夫の検討を進めてきました。
(参考) 水害・土砂災害に関する防災用語改善検討会
https://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/bousaiyougo/
- こうした取組の一つとして、メディアの方々が防災情報を報道・伝達する際の参考に活用いただける「防災用語ウェブサイト」を本日、オープンしました。

防災用語ウェブサイト

https://www.mlit.go.jp/river/gi_jutsu/bousai-yougo/



- 本ウェブサイトは、メディアの方に限らず住民の皆様も利用可能ですので、防災用語の意味や災害時にとる行動の確認などにご活用下さい。
- 今回は第一弾として、「氾濫危険情報」や「緊急放流」など、災害の切迫性が高まった際に避難などの行動を呼びかける防災用語約80語を掲載しています。
- 国土交通省では、引き続き、掲載する用語の拡充を図るとともに、利用者のご意見をうかがいながら改善を進めていき、住民やメディアの皆様とのリスクコミュニケーションの充実に努めてまいります。

【問い合わせ先】 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室
企画専門官 大坪 祐紀 (内線：35392)
地球温暖化分析係長 濱田 悠貴 (内線：35396)
代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8446 FAX：03(5253)1602